

# 日経新聞から見る「地球温暖化問題」

## 2017年 正月に考えよう!

2017-1-6 山田殖保

### 1、省エネ学習会 講演資料・・・②

平成29年1月6日 13:30~15:30

流山市生涯学習センター(TX セントラルパーク駅前) 3階 大会議室

### 2、タイトル「2017年 正月に考えよう！」

IPCCの動画から「**今、地球に“何が”起きている?**」をご覧ください。

この1年程の新聞報道を参考に、今年の活動を考えてみませんか?

(初めての急な試みで、準備不十分ですが、2017は、将来への大切な年ですので・・・)

### 3、IPCC の動画(5分30秒) → この動画は画面で見てください。

### ・・・まずは動画に関する事柄から・・・

4、IPCC(気候変動に関する政府間パネル)は、1988年に世界気候変動機関と国連環境計画により設立された組織です。現在の参加国は195ヶ国 事務局はスイス・ジュネーブにあります。

5、IPCC 第5次報告書(2013年~2014年) 世界中で発表された9200以上の科学論文を参照し、800名を超える執筆者により、4年間の歳月をかけて作成。日本からの執筆者はのべ32名。

6、○地球温暖化は、人類の活動による温室効果ガスの排出が原因である可能性が極めて高い。

○1880年から2012年の約130年間に於いて、世界の平均地上気温は、0.85℃上昇

(日本は100年間で、1.14℃上昇 東京は100年間で、3.2℃上昇)

7、○温室効果ガスの排出が、このまま続くと、現在から今世紀末(2100年)迄に、更に最大で、4.8℃上昇

○世界平均海面水位が最大82cm上昇する。

そして、大都市の洪水・豪雨、食料不足、熱中症、水不足、海洋生態系損失、陸上生態系損失、そして、インフラ機能停止が心配される。

○東日本の太平洋側で、真夏日の日数(30度以上) 約46日→103日

○日経7/20夕 NASA報告・・・世界の平均気温、最高となった。

8、COP21 (気候変動枠組条約大21締約国会議) 2015年12月パリで開催

“全ての国が参加する形でパリ協定が採択された。”

○21世紀末までに気温上昇を工業化前に比べて、2℃未満にする(さらに、1.5℃に抑える努力を追及する)こと、今世紀後半には実質ゼロにする。

○日本は2015年7月、2030年に温室効果ガスの排出量を、2030年比26%削減を国連に提出している。

○主要国の削減目標(日経2016.9.4)

米国 2025年に26~28% 基準年2005

中国:2030年にGDP当り60~65% 基準年2005年

欧州連合：30年に少なくとも40% 基準年 1990年  
インド：30年にDGP当り33~35% 基準年 2005年  
ロシア：30年に25~30% 基準年 1990年  
カナダ：2005年比2030年までに30%削減 4/8日経  
パリ協定の発効要 55ヶ国が批准し、かつ批准国の排出量の合計が世界全体の55%を超えること。

9、米中がパリ協定批准（日経 9/4）

10、各国・地域の温暖化ガス排出量比率（日経 9/18）

中国 20% 米国 18% 批准済みか批准確実な国 16% 計 54%

欧州連合 21% ロシア 8% インド 4% 日本 4% その他 9%

11、欧州連合、異例の一括批准 米中に背中押され パリ協定来月初旬に発効（日経 10/1）

パリ協定 11月4日発効 10/5で、73ヶ国批准、排出量は56.87%

日本はCOP22までの国会承認を目指す（日経 10/6タ）

「パリ協定早期批准を」経団連会長（日経 10/7タ）

パリ協定批准「見誤った」官邸主導の盲点（日経 10/10）

パリ協定今日発効（日経 11/4）

パリ協定承認へ 衆院本会議 COP22への参加はオブザーバー参加（日経 11/8タ）

米、温暖化ガス80%削減 オバマ政権50年目標の長期戦略 トランプ氏は後ろ向き

（日経 11/17タ）

パリ協定ルール18年決定 温暖化対策COP22で採択、閉幕：モロッコ・マラケシュでの会

議を終了した。COP23は、17年11月ドイツのボンで開催、議長国は世界で最も深刻な温暖化の脅威にさらされている南太平洋の「フィジー」と決まった。（日経 11/19タ）

12、温暖化ストップ正念場 パリ協定 あくまでもスタートライン（日経 12/2）

13、2016 環境とエネルギーに未来「広告」 「エコプロ2016」（日経 12/7）

＝この記事をご参考に！＝特にグラフもよくご覧ください。

14、環境省は、未来の為に、いま選ぼう。 を推進

○地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE（＝賢い選択）」を提唱

15、○低炭素製品への買換え

☆LED、エアコン、冷蔵庫、エコカー 等への省エネ製品

☆高効率給湯器、節水トイレ

☆高断熱高気密住宅の新築・リホーム

16、○低炭素サービスの選択

☆公共交通

☆都市部ではカーシェアリング

☆低炭素物流サービスに利用

☆スマートメーターによる「見える化」

17、低炭素なライフスタイルに転換

☆クールビス、ウォームビス

☆エコドライブ、自転車の利用

☆森里川海の保全、活用

## …エネルギー & 温暖化(防止)に関する 記事…

2016年

- 1/4、未来技術 2020 我家の水素豪州産
- 1/6、LEDで明るい年に  
    パーム油、国際価格上昇
- 1/5、高い気温に強い 果実や米開発  
    4月小売り自由化・・・電気
- 1/6、「街に鉄道を」PR合戦・・・野田市・大田区
- 1/8、東電新料金、新電力に対抗
- 1/10、村のゴミゼロ タイで広がる
- 1/10、海の塩分、気候予測のカギ
- 1/12、余剰再生エネで水素製造  
    今後100年 エコカー時代・トヨタ社長語る  
    海汚す 微小プラスチック
- 1/13、エルニーニョ 最盛期越す  
    風力発電ファンド設立  
    中部電力、最大5%安
- 1/14、電力 東電に対抗値下げ  
    国産材 活路開く
- 1/14 夕、ふるしきの魅力広げる
- 1/15 夕、米、自動運転に4700億円
- 1/15、「液晶の次」有機EL ついに
- 1/16、電気「得意客」囲い込み
- 1/17、温暖化防止「パリ協定」の意義と課題
- 1/21、震災被害の三番瀬海浜公園 船橋市、22億円投じ改修
- 1/21 夕、森林守る自治体支援 CO2削減へ500億円
- 1/27、カーシェア陣取り熱く  
    (環境新聞) 環境省 温対法改正案提出へ
- 1/28、「認証木材」店や住宅に
- 1/30、「パリ協定」の意義 脱・化石燃料世界に迫る
- 1/30、エルニーニョ現象で暖冬になると聞いたけど・・・  
    県、3年連続で転入超
- 2/1、エネルギーを考える
- 2/1 夕、住宅の断熱性高めると・・・高齢者の血圧改善

## …ここから「パリ協定」関連を除きます…

- 2/4、東ガス、1都7県に電力
- 2/5、温暖化でも安定収穫 カネコ種苗・日本農薬
- 2/6、電力会社変更、都市部で広がる

2/6夕、石炭火力を一転容認  
2/8、未来医術2020 海底資源 産学官で掘削  
2/8夕、今冬なぜ天候不順？  
2/9夕、藻から燃料  
2/13夕、再生エネ投資先 新興国が主役に 昨年、アジア太平洋が54%  
2/11、社説 新陳代謝促し石炭火力のCO2を減らせ  
2/12、中小太陽光の規制強化 経産省・相次ぐ事故で安全対策  
2/16、発電燃料、一段と下落  
2/16夕、国産ノリ温暖化で不作

### …ここから電力自由化関連を除きます。…

2/19、風力増強 原発10基地分に  
2/19夕、越境PM2.5能登で監視 国際的な環境問題を分析  
そよ風集め黙々と発電 大学発ベンチャー  
2/22夕、消費者ホットライン「188」9割近く知らず  
2/26、世界の気温、昨年最高  
2/27、燃料電池に使う水素って、どんな期待なの？  
2/28、地熱発電エネ革命名乗り  
2/29夕、温暖化ガス80%削減明記 政府計画案 50年迄目標再生エネ活用  
3/2、12～2月 やはり暖冬  
3/3、異常気象 産地リレー分析 乱調・青果リレー分析  
3/5、政府「地球温暖化対策計画」原案をまとめた。家庭で4割減、50年に80%減」  
・・・本件、別途 印刷 ・・・  
3/7、「社説」温暖化対策の実効性高める論議を重ねよ  
3/7夕、温暖化 自治体が広域対応  
3/12、カーシェアリング手軽に  
3/11、企業の自家発電 原発7基分増  
3/10夕、燃料電池車750キロ走行 ホンダが発売、766万円  
3/11、再生エネ税優遇拡大 バイオマスや 地熱発電も対象  
3/15夕、自治体 家庭向けに新電力  
3/18、再生エネ家計負担10倍に  
CO2 地下貯留 来月開始  
3/19、政府、蜜集市街地で普及促進 感電ブレーカー新築時に設置  
3/20、ご当地エネ海から森から  
3/22、保険付き小型風力発電  
3/22夕、風力の安全規制強化 事故相次ぎ、検査義務付け 経産省  
3/23夕、CO2 地中貯留を研究 国際石開帝石など30年実用化めざす  
3/24、小規模発電に採算の壁 木材エネルギー利用の陰で  
3/25、次世代電力計設置遅れ 東電、10万台が来月以降に  
4/1、4月からこう変わる 暮らし負担じわり

4/2、太陽光価格 2 割下げ 政府、3 年で  
4/8、温暖化防止へ官民連携 広告特集 “COOL CHOICE の時代を拓く”  
4/10、気温ぐんぐん 5 月並み陽気  
4/18、無線送電向け小型装置 三菱電機、厚さ半分以下  
4/21、北極海で資源争奪戦 温暖化で航行海域広がる  
4/23 夕、温暖化対策パリ協定 175 カ国・地域 署名  
4/24、温暖化 森林監視で防ぐ 宇宙と地上から CO2 測定  
4/27 夕、緑のカーテン仕込み時・・・住まいナビ  
5/2、街の電力 水素で発電 大林組・川重 CO2 2 割削減  
5/12、蓄電池普及へ新補助金 家庭の太陽光用安い程手厚く・・・経産省検討  
5/12 夕、「大気汚染下で生活」8 割 世界の都市人口、WHO 統計  
5/13、代替フロン生産規制 G7 環境相会合で合意  
日本の電力計画に批判 石炭火力推進「リスク無視」  
5/14、千葉の地層 磁場逆転刻む 「チバニアン」  
5/17、パリ協定、ルール作り始動  
5/21 夕、CO2 濃度上昇止まらず JAXA など 400PPM の大台を観測  
5/22、米の聖域 環境激変 温暖化・財政難・遺産継承へ苦闘  
5/23 夕、アジアで干ばつ猛威 農産物原産 経済に逆風  
5/28、燃費よくする運転のコツ  
5/28 夕、PM2.5 対策アメとムチ 汚染印刻な中国地方政府  
5/31、CO2 削減、運輸は進まず EV 支援策、日本勢に好機  
6/1、CO2 濃度が最高 国内 3 地点 気象庁「気象庁「危険領域に」  
6/4、電力切替え 100 万件、自由化 2 ケ月 鈍い出足  
6/7、独、再生エネ 3 割超す 脱原発決定 5 年、大きく転換  
6/9、関東の水がめ ピンチ 貯水率 47%、8 日時点最低  
6/26、代替フロン、代替探せ  
6/28、「再生エネ 100%」電力販売 ネクストエナジー 家庭向け、1 月に  
7/1、オゾン層の保護 温暖化防ぐ柱に  
7/4、アンモニア、発電燃料に CO2 出さず温暖化防止  
7/5、もったいない 広げよう 環境省が「リユース読本」  
7/6、電力間送電線運用見直し・・・高村ゆかり（名古屋大学教授）  
7/8 夕、藻から燃料 めざせ事業化  
7/9、再生エネ電気 市場で取引  
7/14、再生エネ需給一括制御 天候に応じ蓄・節電・・・関電、日立などと実験  
7/20 夕、世界の平均気温、最高 NASA 発表  
7/21、「湯水、予断許さぬ状況」 利根川水系貯水量 2 番目の低水準  
7/25、「温暖化が危機的 再生エネ活用を」 独気候変動所所長  
8/2 夕、食料自給率 39% 6 年連続 コメ消費減響く」  
8/7、アンモニア、夢の燃料 CO2 排出せず、輸送も容易  
8/8、日本の未来に 水素エネルギー活用を 「広告」  
8/12、地域間送電網 解放へ 新電力、使いやすく

8/14、企業の環境対策、一覧で 環境省、開示システム 投資呼び込む  
 8/21、風力、買い取り価格安く 経産省、1~2円下げ検討 家計負担軽減狙う  
 8/25、省エネ製品に補助金 環境省 家電・住宅業者向け普及促す  
 8/28、サンゴ、9割が白化 沖縄の石西礁湖 海水温上昇で 環境省調査  
     深海の異変 監視網 水温や生態系「浮き」で探る  
 8/30、迷走台風 想定外の進路 10号 東北へ、寒冷渦が引っ張る  
 9/5、南極の棚氷 亀裂急拡大 英チーム発表  
 9/6、東アジアの台風強力に 海水温上昇で風速 15%増 米大学チーム  
 9/6 夕、「環境債」で資本増強 三菱 UFJ 3000 億円規模  
 9/12 夕、再生エネ電力に専用市場 2017 年  
 9/13 夕、日本で潮流発電 採算の可能性  
 9/16 夕、記録的短時間大雨情報 最大 30 分早く発表 気象庁  
 9/17 夕、ワカメ値上がり 水温上昇響く 理研ビタミン、新種開発へ  
 9/18、国際線に排出規制 温暖化ガス 日本含む 50 ヶ国参加  
 9/23、自治体「30・10 運動」 宴会食べ残し減らそう  
     「食品ロス」年 632 万トン 世界の食品援助の倍  
 9/26、超小型 EV 過疎化に商機 生活の足、観光にも  
 9/26、地球環境問題 関心が低下 内閣府調査「パリ協定知らぬ」39% ★  
 10/4、超小型 EV 民間活用促す 観光・通院にも拡大  
 10/5、発電コスト 1/3 目標 経産省、太陽光で 2030 年に  
 10/8 夕、国産材シェア、 1/3 (1955 年には 96%→2015 年 33.3%)  
 10/12 夕、「ヒートショック」知ってますか？  
 10/16、尾瀬の「病状」探れ シカの食害や温暖化深刻  
 10/20、 Dengue 熱運ぶ蚊 北上 温暖化で生息生き広がる  
 10/25、温暖化ガス濃度最高 国連  
 11/6、果物畑 温暖化が迫る変革  
 11/10 夕、温暖化による干ばつや高潮 被害軽減 アジア支援  
 11/11、サンゴ 97%が白化  
 11/19、パリ協定ルール 18 年決定  
 11/21 夕、温暖化に強い農作物開発  
 11/28、サンゴ守れるか 沖縄 高い海水温続き白化  
 12/2、パリ協定 あくまでもスタートライン  
 12/5 夕、生物多様性条約 COP13 開幕  
 12/6、CO2 直接メタンに  
 12/7、日航、古着から航空機燃料  
 1/7、脱炭素社会へ英知を結集 世耕弘成経済産業大臣・山本公一環境大臣  
     ・・・2016 環境とエネルギーの未来・・・  
 12/21、公道にカーシェア拠点  
 12/22、パリ協定で進む世界的な取り組みと 私たちの賢い選択「COOL CHOICE」  
 12/24 夕、小型衛星でネット網  
 12/28(毎日)途上国 再生エネルギー拡大